

# 「新規」と「再生」による まちのリニューアルへの取り組み

## 【保健福祉センター周辺地区】

・保健所は、保健福祉センターへ移転します。

保健所の業務に必要な動物舎の設置工事は一度入札不調となり整備が遅れており、こちらは10月からの運用となります。それまでの間、八坂町の動物舎を活用します。

・総合センター跡地には、フットサルやテニスなどができる芝生広場を整備します。

## 【香里園地区】

昨年に引き続き、京阪連続立体交差事業を進めます。

昨年度に実施できなかった香里南之町ポンプ場建設工事を改めて行います。

令和7年度末目標としていた市民が自由に使えるトイレの確保は未達成のため、引き続き取り組むこととなります。

## 【市役所本庁舎】

本庁舎1階にあった窓口部門がサービスゲートに移り、空いたスペースに福祉部が入る予定です。

この機に2階、3階もリニューアルする方針であり、設計に取り組んでいます。

## 【国松地区の土地区画整理事業】

この事業の最後となる1億2千万円を補助します。

12月にまち開きの予定です。

## 【打上川治水緑地】

すでにリニューアル工事に取り組んでおり、8年度末に完了予定です。

## 【寝屋川二丁目・寝屋川公園地区】

土地区画整理事業を進めるに当たって、8年度は都市計画決定を行うよう取り組みます。

## 【ふるさとリーサム地区】

平成26年度から取り組んできた事業で、令和9年度完了予定です。

これまでの間に、新築は141軒、空き家は34軒減少、住民は154人増加しました。

## 【市営明和住宅】

耐震化されてなく、空き室が多くあり、「長寿命化計画」では建て替え方針が出されていたことから、計画に沿って建て替えます。

## 【南寝屋川公園】

令和8年度は、詳細設計に取り組みます。

隣接している緑風園の業務は交野市に事務委託したことから、その役割を終え、解体します。その後は公園の一部としての活用が見込まれています。

## 【萱島諶良線の整業】

令和8年度中の事業認可に向け取り組みを進めています。所有者からの買い取り申し出がすでに数件あり、用地交渉や物件補償の算定を進めることとなります。

地籍調査も引き続き取り組みます。

## 【東大和町防災街区事業】

民間の事業で、法律に則り、解体費用や補償費用などに補助をします。

建物内容の変更によって権利変換の認可はまだですが、進捗に合わせて対応することになります。

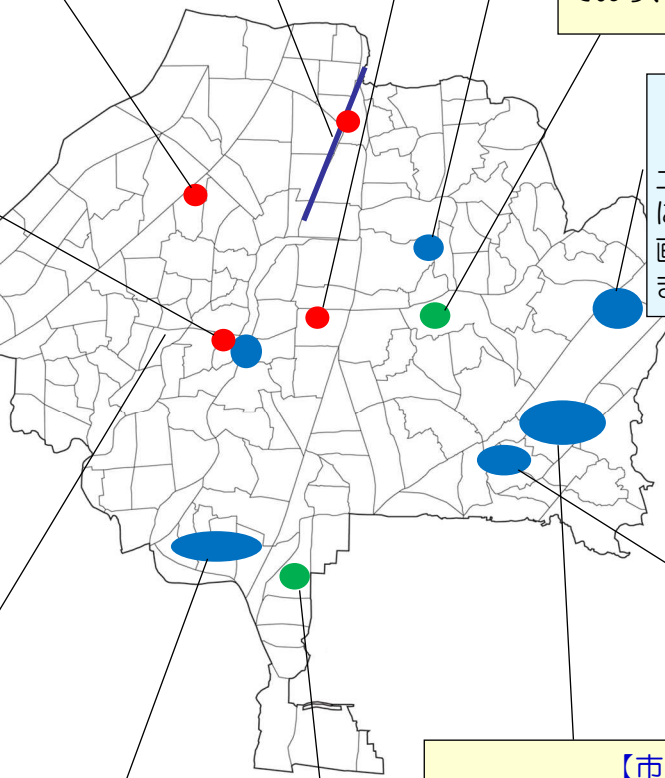
## 【寝屋川市駅周辺地区】

・東西駅前広場をリニューアルする設計業務を8年度に行います。

東側のペDESTリアンデッキなどは先行して改修工事を行います。

・アドバンス1号館の5階に、生涯学習・市民交流・高齢者福祉を集約化した施設を整備します。屋上にはスポーツ広場を整備。

・消費生活センターは産業振興センターへ移転します。



# いろいろな取り組みが、完了する時期は？

保健所の移転	令和8年6月1日に「保健福祉センター」へ移転。 また、西シティ・ステーションも6月1日に保健福祉センター1階に移転。
消費生活センターの移転	令和8年10月1日に「産業振興センター」へ移転。
市役所本庁舎の改修	令和8年度に設計。居ながら施工のため詳細な工程を作成した上で、順次工事に入り、令和10年度中に完了。 その後、「福祉部」が移転してくる予定。（時期は未定）
総合センター跡地	令和9年4月1日オープン予定。フットサルやテニスができる観覧席を設けた芝生広場と、ダンス、3on3、ボルダリングなどのスペースも整備。芝生広場の運用方法については今後の審議案件。工事費8億2,400万円。
アドバンス1号館屋上	令和9年4月1日オープン予定。フットサル、グランドゴルフ、3on3などのスポーツもできる多目的芝生広場。（生涯学習施設と合わせて、3月下旬にプレオープンを検討中）工事費等約1億9,600万円。
アドバンス5階 生涯学習（多機能）施設	令和9年3月オープン見込み。（詳細日程は調整中）
寝屋川市駅 東西駅前のリニューアル	令和8年度はペDESTリアンデッキと地下通路を先行して工事。工事費1億5,800万円。 東西駅前広場のリニューアルは、約3,800万円で詳細設計を委託。人の移動に考慮しつつ、令和9年度から11年度にかけて順次工事。
打上川治水緑地のリニューアル	全体の再整備工事は令和8年度末に完了。工事事業費約8億5,000万円。「せせらぎ」の水遊び場は先行して令和8年7月から利用開始予定。9月末までの運用が現時点での考えであるが、運用期限を延ばすよう要望中。
南寝屋川公園のリニューアル	令和8年度は約1億3,000万円かけて詳細設計。 工事の詳細は今後の議会案件であるものの、令和10年12月頃完成とスケジュールは公表済み。設計金額から工事費は相当高くなることが想定されることから、注視中。
緑風園（し尿処理場）の解体	公共下水道の整備によって、し尿処理量が大きく減少したことから、今後の処理は事務委託しました。令和10年度にかけて解体工事に取り組みます。 その後、土壌調査を行い、南寝屋川公園として活用を予定しています。解体工事は約22億円。
市営明和住宅の建て替え	現状16棟を2棟45戸に集約して建て替え。令和9年度末完成。総事業費約19億円。
災害用の防災井戸	令和8年度と9年度の2カ年かけて小学校に井戸を設置し、合わせて飲用に浄化する装置を9年度に配備。
小・中学校の遮熱対策工事	令和8年の春休みから工事に入り、6月中旬に完了。
小・中学校のトイレリメイク	緊急3カ年事業として令和8年度に全校完了。 総事業費約58億円。
京阪連続立体交差事業（高架化）	完成見込みは、仮線切替えのタイミングで示される予定。 大阪府から仮線切替え時期の情報は現時点でなし。
古川雨水幹線バイパス管	令和9年1月バイパス管の供用開始を予定。令和3年度から始まった総事業費は約73億2,000万円。